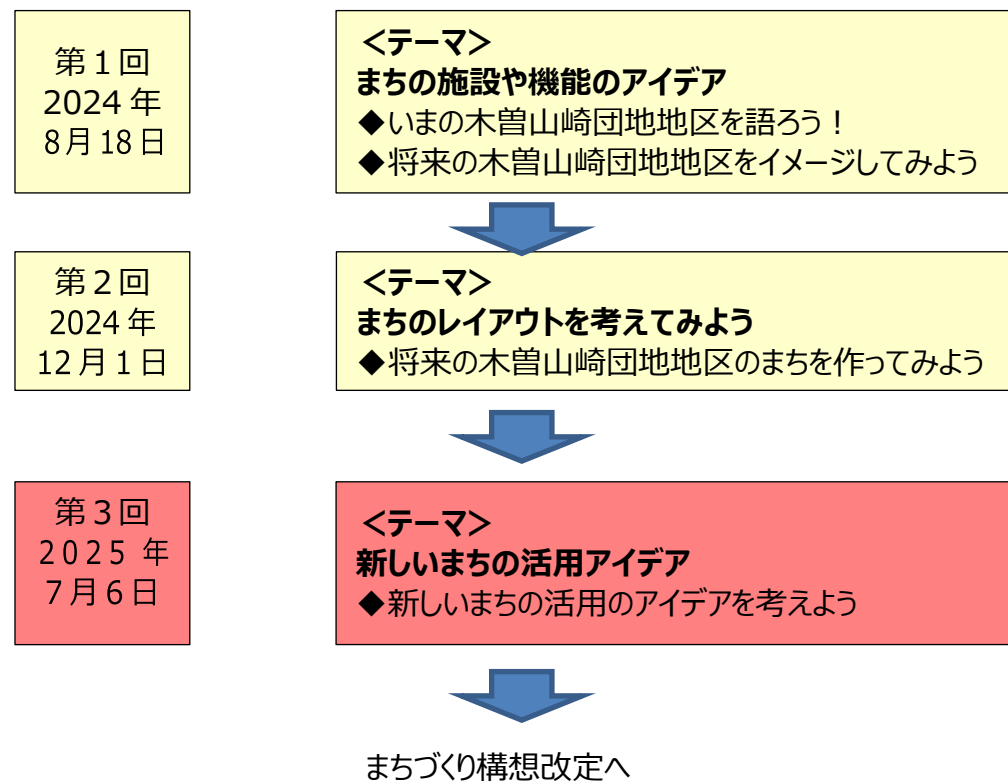
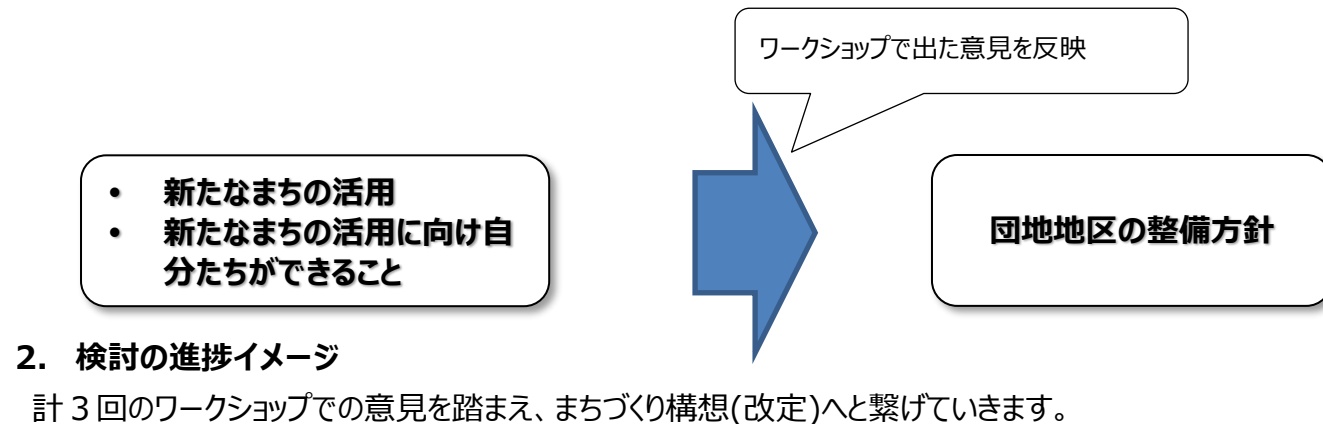


第3回木曽山崎団地地区まちづくりワークショップについて

1. 第3回まちづくりワークショップの目的

第1回ワークショップでの「まちの施設や機能のアイデア」、第2回ワークショップでの「まちのレイアウトを考えてみよう」を受け、今回のワークショップでは「新しいまちの活用アイデア」をイメージして、2040年におけるまちのアクティビティや営みについて考えます。モノレールが延伸され、新たなまちが生まれた後の将来の木曽山崎団地地区を思い描きながら、人々のアクティビティや営みについて具体的に考えます。また、アクティビティや営みを実現するために自分たちが出来ることを考えます。ワークショップの結果を踏まえ、まちづくり構想(改定版)におけるまちづくりのイメージや整備方針へと繋げていきます。

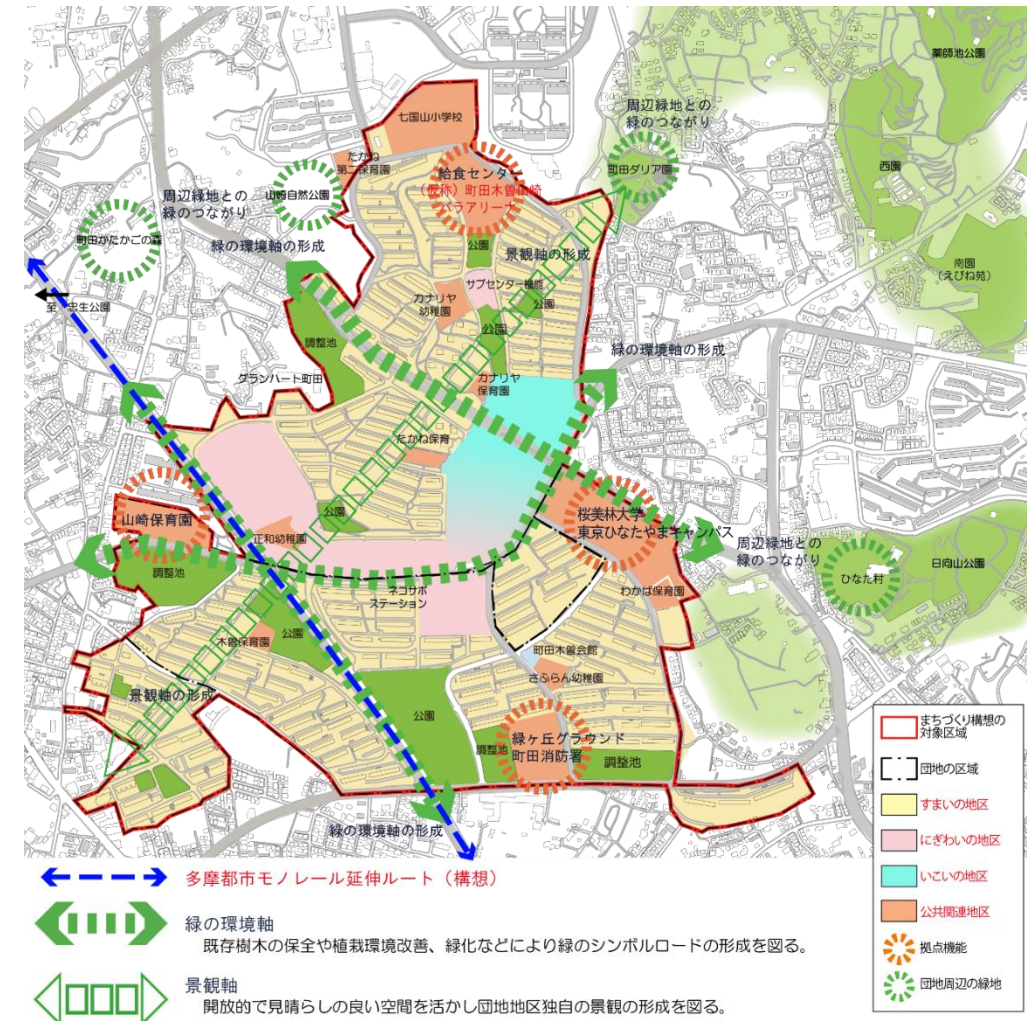


3. 実施概要

- ① 日時：7月6日（日） 13：30～15：30
- ② 開催場所：桜美林大学町田ひなたやまキャンパス 桜美林芸術文化ホールひなたやま交流プラザ
- ③ 応募案内：6月6日に全戸配布予定 応募受付期間：6月9日（月）～7月2日（水）

4. 第3回まちづくりワークショップの目的

昨年度、2040年の整備イメージをまとめました。今回のディスカッションの参考とするために、第2回ワークショップで出された各エリアの機能やイメージを併せて提示します。整備イメージで設定した3つのエリア（すまいの地区、にぎわいの地区、いこいの地区）でやってみたいことについてディスカッションを行います。また、やってみたいことに對して実現するために自分たちが出来ることについてもディスカッションを行います。



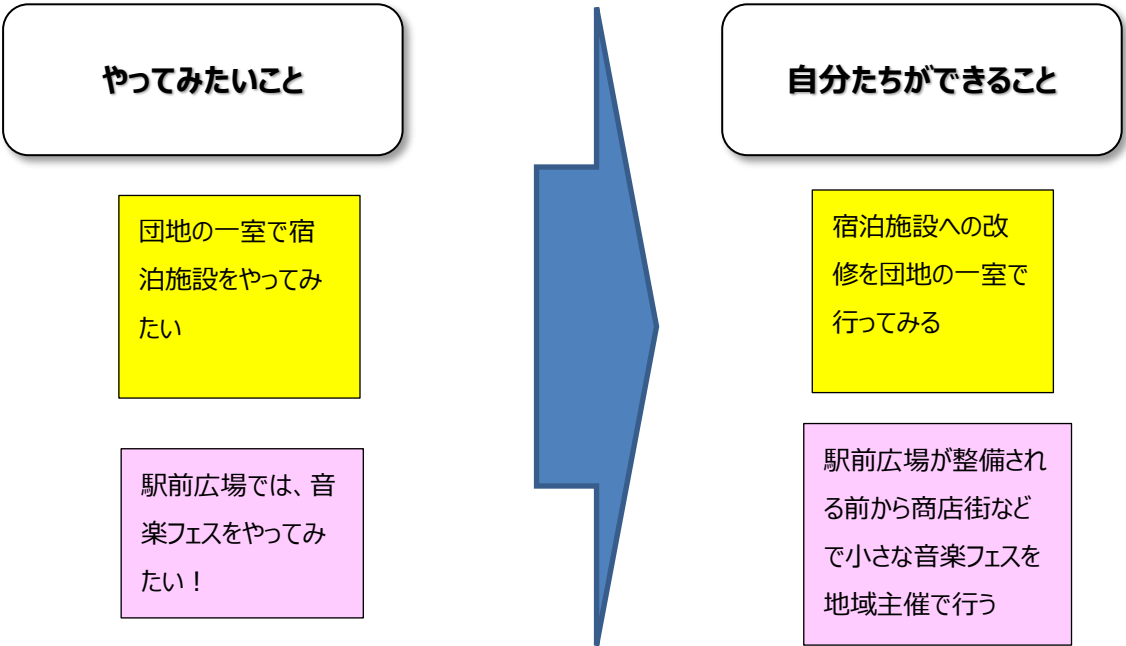
(1) グループワーク1 まちづくりワークショップの進め方

2040 年の木曽山崎団地地区の、それぞれのエリアでやってみたいことを意見交換します。
場所性の関連する意見については、エリア整備イメージの範囲が描かれた大判地図で整理します。



(2) グループワーク2 「やってみたいを実現するために何ができるかを考えよう」

グループワーク1を踏まえつつ、2040 年の木曽山崎団地地区でやってみたいことを実現するために自分たちが
できることについて意見交換をします。グループワーク1と連動しながら、意見交換を実施します。



5. まとめのイメージ

ワークショップで出された意見は、以下のようにまとめることを考えています。

	やってみたいこと（グループワーク1）	自分たちができること
すまいの地区（団地など）	団地の一室で宿泊施設をやってみたい	宿泊施設への改修を団地の一室で行ってみる

	やってみたいこと（グループワーク1）	自分たちができること
にぎわいの地区（駅前・商業・センター）	駅前広場では、音楽フェスをやってみたい！	駅前広場が整備される前から商店街などで小さな音楽フェスを地域主催で行う

	やってみたいこと（グループワーク1）	自分たちができること
いこいの地区・公園	公園や広場で自然と楽しめるキャンプがしたい！	キャンプが楽しめるルール作り